

とちぎ Prefectural Newsletter of Tochigi

県民だより 8 月号 2012

編集・発行 栃木県広報課 平成24年8月5日発行

目次
2面 かんぴょう伝来300年
3面 県からのお知らせ
4面 吹き竹・県政トピックス・文化情報 ほか

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>



緑あふれる「森の小径(ふれあいの森内)」を散策する家族/那須平成の森

とちぎの豊かな自然を満喫しよう

満喫しよう

豊かな自然に恵まれた本県には、日光国立公園や県立自然公園など、多様な動植物が生息し、美しく変化に富んだ自然とふれあうことができる場所が数多くあります。暑い夏、涼を求めに避暑地の自然公園を訪れてみませんか。

日光国立公園内の各地域(那須高原、塩原温泉、日光湯元)のビジターセンターや県立日光自然博物館では、各地域の植物や生息している動物、歴史等を展示などを通して、分かりやすく紹介しています。ハイキングや観光の際には、まずガイド施設で情報収集してから出かけるのがおすすめです。

那須・那須塩原エリア

○那須平成の森

「国民が自然に直接ふれあえる場として、那須御用邸の一部を活用してはどうか」との天皇陛下のおことばを受け、御用邸用地のほぼ半分約560haが宮内庁から環境省に移管され、施設整備などを経て、昨年5月22日に開園しました。開園から1年で約14万人の方が訪れました。

散策の拠点となる「フィールドセンター」には、那須地域のジオラマや森に生息する動物などの展示があり、訪れた人に那須の自然への関心を高めてもらえるような工夫がされています。園内は、2つのゾーンに分かれ、「ふれあいの森」では、自由に散策・自然観察を楽しむ、観察系やリラククス系など30分程度のさまざまなミニプログラムが日替わりで用

意されています。駒止の滝は、フィールドセンターから片道約30分と、程よい距離にあることから多くのハイカーが訪れます。



観瀑台から見た駒止の滝

「学びの森」は、利用をインターネット(自然解説員)が同行するガイドウォークに限定しており、豊かな森をじっくり楽しめます。

○那須高原ビジターセンター

那須甲子地域の見どころや歩き方、自然、歴史などをパネルや映像などを通して紹介されています。ラウンジが設置されており、休憩しながら次の散策計画を立てることもできます。センター



○県立日光自然博物館
館内入ってすぐ右側に、日光の最新情報を提供している自然情報センターがあり、自然解説員によるハイキングや登山ルートの案内、団体の体験活動へのアドバースなどを行っています。自然解説員の手作り展示物の最新情報の集まる自然情報センター



周辺には自然歩道が整備されており、センターで地図を入手し散策することもできます。

○塩原温泉ビジターセンター

塩原の自然について、分かりやすく展示解説するとともに、遊歩道の説明などを行っています。春は、新緑ウォークや森のコンサート。秋は紅葉ウォークや自然観察会。冬はカンジキウォーキングなど、年間を通してさまざまなイベントを開催しています。



広々としたラウンジ

奥日光の見どころを教えてください

8月の戦場ヶ原や小田代原では、ピンク色の花が咲くホザキシモツケ^①、9月に入るとアケボノソウ^②、ウメバチソウ^③、リンドウ^④など、秋を告げる花を楽しむことができます。また、9月下旬頃になると、小田代原では草紅葉^⑤が見頃を迎えます。

これからの時期のハイキングですと、切込湖、刈込湖を経由するコースがおすすめです。針葉樹林の中を歩いていくと夏でも涼しく、岩と岩の間から冷風が出てくる「風穴(ふうけつ)」があったり、ヒカリゴケ^⑥があったりと、おすすめポイントの多いコースです。

秋は、蜂の活動が活発になります。蜂は黒いものや香りの強いものを好みますので、ハイキングの際は、帽子を被り、黒い色の服装や香水など香りの強いものを避けて、ハイキングを楽しんでください。

日光自然博物館 自然解説員 池田 茜さん

奥日光マップ

日光湯元ビジターセンター ☎0288-62-2321

日光自然博物館 ☎0288-55-0880

や模型等、アイデアの詰まったコーナーでは、奥日光について楽しく学べます。

また、8月中は、毎週土・日曜日に、戦場ヶ原や中禅寺湖を自然解説員とともに歩くガイドウォークや、夜に戦場ヶ原を歩くとナイトハイキングを実施しています。このプログラム

ムに参加するのも奥日光を楽しむ方法の一つです。入り口には、当日の天気予報の情報板が設置され、館内では、花の開花情報や野鳥の観察ポイントなどの旬の情報や、倒木情報、熊の目撃情報など、ハイキングに向かう前に入手しておきたい情報を得ることが出来ます。

○日光湯元ビジターセンター

インフォメーションボード

かんぴょう伝来300年



日本一の生産量を誇るとちぎのかんぴょう。このかんぴょうが本県に伝来して今年で300年目を迎えました。記念イベントを楽しんだり、かんぴょう料理を味わったりして、かんぴょうの魅力を満喫してみませんか。

壬生町に伝わったかんぴょうの生産

ユウガオの実(ふくべ)を薄く細長くむき、天日に干して作られるかんぴょう。栃木県は国内のかんぴょうの9割以上を生産する日本一のかんぴょうの産地です。年間の生産量は約350トンので、一本のかんぴょうに見立てると、その長さは地球を約2周できるほどにもなります。



収穫時期のユウガオの実(ふくべ)は重さ6～8kgに成長します



鳥居忠英

藩主となつた鳥居忠英が、農業政策の一環として、水口藩からかんぴょうの種を取り寄せて領内で試作を開始。夏に多く発生する雷雨が



竿にかけて半日から1日干されてかんぴょうになります

かんぴょう街道では記念イベントが満載

かんぴょうの生産が盛んな壬生町、下野市、上三川町、小山市にまたがる「歴史とロマンのかんぴょう街道」では、かんぴょうの栽培が本県に伝わり今年が300年目の節目にあたることから、各地で記念イベントが開催されます。

地表を冷やし、暑さに弱いかんぴょうの根の成長を助ける効果があるなど、栃木の風土はかんぴょう栽培に適しており、壬生町を中心に生産が盛んになっていきました。

7月から8月は、かんぴょう生産の最盛期にあたり、かんぴょう農家では連日、夜が明ける前からユウガオの実をむいて竿に干し、夏の太陽で一気に干し上げる作業が行われています。

多彩なかんぴょう料理を味わおう

のり巻きやイメージが強いかんぴょうですが、壬生町などでは各種ミネラルや食物繊維を豊富に含んだヘルシーな食材として、みそ汁の具やサラダ、煮物など幅広い料理に使われています。かんぴょう街道では、そんなかんぴょうの魅力を知らせてもらい、消費拡大を図ろうと新商品・新メニューの開発が盛んです。



イベントではかんぴょうむきも体験できます

回転するユウガオの実が形を変えて、あっという間に帯状のかんぴょうになっていく様子に思わずびっくり。熟練の生産者が補助する中で、小さな子どもでも安心して参加できます。

また、かんぴょうの収穫体験やかんぴょう料理の試食、ユウガオの実をくりぬいて作るふくべ細工教室なども行われ、楽しくかんぴょうの事を知ることが出来ます。

道の駅しもつけ」では、かんぴょう関連商品が充実。駅オリジナルの「カンピョク餃子とか」や、「かんぴょうがコラボした「しほか、かんぴょうを使ったお菓子や、伝統工芸品のふくべ細工なども取りそろえています。」

「道の駅しもつけ」では、かんぴょう関連商品が充実。駅オリジナルの「カンピョク餃子とか」や、「かんぴょうがコラボした「しほか、かんぴょうを使ったお菓子や、伝統工芸品のふくべ細工なども取りそろえています。」



プレゼントコーナー!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で5名の方に、かんぴょう関連商品詰め合わせ(3,000円相当)を差し上げます。

はがきに、郵便番号・住所・氏名・年齢・ご感想を記入の上、次のあて先までお送りください。【締切:8/17(金)必着】

〒320-8501 栃木県広報課 「とちぎ県民だより」係

小山市のアンテナショップ「まちの駅思季彩館」のお休み処では、もちもちした食感が特長の「かんぴょううどん」を味わえます。庭園から水琴窟の音色が心地よく響くお休み処で食べるうどんの味は格別です。

ブルージュ(上三川いきいきプラザ内)で味わえる「ペイザンヌかんぴょうスープ」は、かんぴょうや肉野菜がたっぷりの塩バター味のスープ。また、女性に大人気の「かんぴょうおでん」も人気です。

8/10 (金) 栃木印 夏の食まつり～暑い夏を美味しく涼しく～

時間 午後4時～8時 場所 県庁本館1階県民ロビー・県民広場

県内各地の「夏におすすめの食」を一堂に集めました。ジェラートやご当地グルメで、節電の夏を「美味しく」「楽しく」「元気に」乗り切りましょう。また、浴衣や甚平での来場者にはジェラートのサービスなどの特典もあります。

- 栃木のジェラート大集合

県内の道の駅や果樹園などで販売されている約50種類のジェラートが味わえます。少量で販売するので、いろいろな味を食べ比べてみましょう
- 夕市(けんちょうde愛ふれあい直売所)

県産の安全・安心な農産物や特産品を販売します
- ご当地グルメコーナー

県内各地の「食の街道」の特色を活かした食や、地産地消グルメが食べられます
- わくわく体験コーナー

ミニトマトすくいや、野菜わなげなど、緑日風のアトラクションが楽しめます。かんぴょうむき体験も実施
- 夏のオススメレシピなどを紹介

体温を下げる「クールベジタブル」や夏に不足しがちな栄養素を上手に取るためのレシピを紹介

問 県農村振興課 ☎028-623-2333

かんぴょうイベント案内

8/11-12 (土) (日) 壬生町かんぴょう伝来300年記念祭

歴史紹介、かんぴょうむき体験、かんぴょう料理や商品等販売、ステージショーなど

時間 午前10時～午後3時

場所 みぶハイウェイパーク(道の駅みぶ)

問 壬生町・壬生町干瓢生産流通推進協議会 ☎0282-81-1839

8/22 (水) 県立博物館 かんぴょう満喫デー

かんぴょうむき体験、ふくべ細工絵付け体験、かんぴょう関連物品販売

時間 午前9時30分～午後3時

場所 県立博物館(宇都宮市)

※テーマ展示「栃木の平野の暮らし～かんぴょう～」開催中(9/17(月・祝)まで)。期間中はレストランでかんぴょう特別メニューを提供

問 県立博物館 ☎028-634-1311

8/25 (土) かみのかわ “かんぴょう収穫まつり”

かんぴょうの収穫・かんぴょうむき・かんぴょう干しの体験(先着100名)、かんぴょう料理の試食配布。かみのかわサンフラワー祭りも同時開催

時間 午前10時～午後1時

場所 上三川町農村環境改善センター北側

問 上三川町産業振興課 ☎0285-56-9138

8/26 (日) 第3回しもつけかんぴょうフェスティバル

かんぴょうむき、ミニ草履制作・ふくべ細工教室、太鼓演奏、キャラクターショー

時間 午前10時～午後3時

場所 下野市 大松山運動公園ピクニック広場

問 しもつけ地域活性化委員会 ☎0285-53-0215

料 受験・参加料金 障 身障者用駐車場
定 定員 障 身障者用トイレ
応 応募・申込締切 オ ストメイト対応トイレ
問 問い合わせ申し込み先 県 県行政手続インターネットサービス

募集・試験

2012夏休み親子体験ボランティア参加者募集

●自治医科大学内で夏休みの半日を利用し、子ども医療を支えるボランティア活動を親子で体験●8/26(日)【草木の手入れ】午前8時～11時、【清掃活動】午前9時～正午※どちらかを選択●各作業15組30名(先着)●8/22(水)●電話で申し込みを●とちぎ子ども医療センター●0285-58-7815

ペットの写真コンテスト作品募集

●9/23(日)開催の「とちぎ動物愛護フェスティバル」で写真コンテストを実施します●8/31(金)●動物愛護指導センター●028-684-5458



「極楽ばあ〜」中村颯汰さん撮影

マロニエECO事業所表彰参加者募集

●環境保全に関し優れた取り組みを行っている事業所を募集します●温室効果ガス削減部門●対象 温暖化対策に

関し優れた取り組みを行っている事業所(学校・病院等も含む)

●県地球温暖化対策課●028-623-3262
◎エコ技術部門●対象 環境に配慮した優れた技術や製品を有する事業所
●県工業振興課●028-623-3249
●両部門とも8/31(金)

作文・ポスターの作品募集

【心の輪を広げる体験作文】
●募集テーマ 出会い、ふれあい、心の輪 - 障害のある人とない人との心のふれあい体験を広げよう -

●募集部門 小学生、中学生、高校生・一般
【障害者週間のポスター】
●募集テーマ 障害の有無にかかわらず誰もが能力を発揮して安全に安心して生活できる社会の実現
●募集部門 小学生、中学生●9/4(火)
●県障害福祉課●028-623-3490

きのご料理コンクール作品募集

●本県産きのごを使った創作料理●応募条件 1作品(4人分)の材料費2,000円以内で調理時間が1時間以内の作品●9/7(金)●県林業振興課●028-623-3274

とちぎのふるさと田園風景百選写真コンテスト作品募集

●対象撮影地域 とちぎのふるさと田園風景百選の認定地●募集期間 夏秋編11/30(金)まで、冬春編 12/1(土)～H25/5/31(金)●応募要領は、県庁、農業振興事務所などで配布
●県農村振興課●028-623-2338

狩猟免許試験(第2回)

●試験日 8/26(日)●会場 県総合教育センター(宇都宮市)ほか●申込期間 8/6(月)～16(木)●申し込みは、お住まいの市町を管轄する環境森林事務所・森林管理事務所へ
●県自然環境課●028-623-3261

県警察官採用試験(大卒者・高卒者等、特別区分)

●試験案内・申込書配布 県庁総合案内、県民プラザ、県民相談室、県東京事務所、県内警察署などで●第1次試験 9/16(日)●会場 県警察学校(男性、特別区分)、県立宇都宮中央女子高校(女性)●8/31(金)※8/23(木)までインターネットで申し込み可●採用予定<大

卒・男性>15名程度、<大卒・女性>1~2名、<高卒者等・男性>60名程度、<高卒者等・女性>12名程度、<武道指導・柔道、剣道>各1~2名、<国際・北京語>1名
●県人事委員会事務局●028-623-3313

就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定試験

●試験日 11/1(木)●県庁研修館●対象 就学義務猶予免除者、日本国籍を有せず今年度末までに満15歳以上になる方など●願書受付期間 8/17(金)～9/4(火)●県教職員課●028-623-3398

行政書士試験

●試験日 11/11(日)午後1時～4時●宇都宮大学●7,000円●申込期間 8/6(月)～9/7(金)
●行政書士試験研究センター●03-3263-7700

「平和を、仕事にする」自衛官募集

●対象 18歳以上27歳未満の方●9/7(金)●募集種目など詳しい内容は問い合わせを●自衛隊栃木地方協力本部●028-634-3385

催し・講座

傷病鳥獣救護ボランティア講習会

●8/19(日)午前10時～午後3時●県民の森管理事務所(矢板市)●傷ついた野生の鳥獣を救護し、野生に帰す方法を学びます●対象 県内在住者●無料●8/15(水)●電話で申し込みを●県民の森管理事務所●0287-43-0479

映画と講演のつどい

●8/22(水)午後1時30分～4時●県総合文化センター(宇都宮市)●女性の人権をテーマにした映画の上映と講演●無料●当日直接会場へ
●県人権施策推進課●028-623-3027

農業試験場公開デー

●8/25(土)午前9時～午後3時●試験研究成果の展示・紹介、農作物や病虫害防除等の相談、試食コーナー、餅つきやフラワーアレンジメントなどの体験コーナー、クイズラリーなど●当日直接会場へ
●同試験場(宇都宮市)●028-665-1241



林業センター公開デー

●8/25(土)午前10時～午後3時●試験研究の紹介、シイタケの試食・無料配布、木工教室、緑化樹苗木プレゼントなど●無料●当日直接会場へ



●同センター(宇都宮市)●028-669-2211

廃棄物処理施設見学バスツアー

●廃棄物処理施設や廃棄物を分別・リサイクルする工夫をしている工場へ皆さんをご案内します●8/24(金)午前9時15分～午後5時15分●定40名(先着・県内在住者優先)●無料●8/20(月)●詳しい内容はホームページまたは問い合わせを●栃木県環境保全公社●028-622-7654

食品表示セミナー

●8/30(木)午後1時30分～3時30分●県総合文化センター(宇都宮市)●講演「食情報を読み解く～『表示』は消費者へのメッセージ～」●講師 高橋 久仁

子氏(群馬大学教育学部教授)●無料●当日直接会場へ
●県くらし安全安心課●028-623-3242

なんびょうサポートとちぎのつどい

●9/1(土)午前9時30分～午後3時30分●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)●講演会やコンサート、相談コーナー(要予約)など●定200名(先着)●無料●8/30(木)●とちぎ難病相談支援センター(県健康増進課内)●028-623-6113

「実験! 発見★満足ごはん～お肉編～」講座

●9/1(土)午前10時～午後1時●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)●満足するまで食べたい!でもカロリーを抑えたいという方向けの講座●定20名(先着)●1,000円●8/24(金)●電話・来所で申し込みを●栃木県保健衛生事業団健康支援課●028-623-7063

やさしい日本語実践セミナー

●外国人に正確な情報を伝える手段「やさしい日本語」を学びます●【小山会場】9/1(土)小山市東出張所、【宇都宮会場】9/8(土)とちぎ国際交流センター※いずれも午前10時～午後4時●定各日30名(先着)●無料●小山会場:8/25(土)、宇都

宮会場:9/1(土)●電話で申し込みを●栃木県国際交流協会●028-621-0777

はじめての障害者スポーツ体験教室

●9/1(土)午前10時～正午●わかかさアリーナ(宇都宮市)●障害のある方でスポーツを始めたいけれど不安を抱いている方のための体験教室●定30名(先着)●無料●8/22(水)●電話で申し込みを●栃木県障害者スポーツ協会●028-624-2761

点訳奉仕員養成講座(初級)

●9/7(金)～H25/2/8(金)の毎週金曜午後1時30分～3時30分(全20回)●下野市保健福祉センターゆうゆう館●点訳に必要な技術等を学びます●定20名(先着)●無料●申込期間 8/6(月)～24(金)●電話・FAXで申し込みを●栃木県視覚障害者福祉協会●028-625-4990

労働教育講座

「働きやすい職場づくりのために」●9/18(火)午後1時30分～4時30分●県河内庁舎5階大会議室●労務管理の基礎知識やパワーハラスメントについて学びます●定150名(先着)●無料●9/4(火)●宇都宮労政事務所●028-626-3052

案内

巡回住宅相談会

●専門家(建築士、司法書士など)による住宅相談会(耐震対策、欠陥住宅問題、登記手続など)●8/9(木)茂木町町民センター、8/24(金)真岡市役所、9/6(木)那須烏山市保健福祉センター※各日とも午後1時30分～4時●定10名程度(先着)●無料●各開催日まで●電話で申し込みを●栃木県建築士会●028-639-3150

不動産取引法律相談

●8/9(木)午後1時30分～4時●県庁本館8階会議室4●弁護士などによる不動産

取引の法律相談●3件●無料●要予約●県住宅課●028-623-2488

県立県央産業技術専門学校1日体験学習

●学校ガイダンス、希望コース体験学習など●◎本科●8/21(火)午前9時～正午●対象 高校3年生●定各20名◎◎高等コース●8/22(水)午前9時～正午●対象 中学3年生●定各20名●同校(宇都宮市)●028-689-6374

携帯電話販売店などの皆様へ

●県青少年健全育成条例の一部改正に伴い生じた携帯電話インターネット接続契約時における確認義務等の説明会●8/28(火)、30(木)、9/3(月)、7(金)

●県庁研修館4階講堂ほか●8/21(火)●県青少年男女共同参画課●028-623-3075

毎月勤労統計調査特別調査にご協力を

●対象 7月31日現在で指定調査区内に所在し、常用労働者を1～4人雇用している事業所●8～9月にかけて調査員が訪問し聞き取り調査を行います●県統計課●028-623-2246

戦没者の追悼について

●8/15(水)は、日本武道館(東京)で「全国戦没者追悼式」が行われます。正午から1分間の黙とうをささげられますようお願いいたします●県高齢対策課●028-623-3054

児童扶養手当の現況届を忘れずに!

●受給資格のある方は(全部支給停止の方も)、8/31(金)までに、現況届をお住まいの市町福祉担当課へ提出してください●お住まいの市町福祉担当課または県子ども政策課●028-623-3067

特別児童扶養手当の受給資格のある方へ

●この手当の受給資格のある方は、前年(平成23年)の所得状況届を、お住まいの市町福祉担当課へ提出してください●提出期間 8/13(月)～9/10(月)●お住まいの市町福祉担当課または県障害福祉課●028-623-3053

吹き竹



～「やまびこ」「あおば」から30周年～

東北新幹線が6月23日で開業（昭和57年）30周年を迎えた。この間、累計で19億人の方が利用した。数々の思い出や人々の喜怒哀楽を乗せて、走り続けてくれたと思う。

「あおば」の愛称も、大宮駅～上野駅間ノンストップの「新幹線リレー号」も懐かしい思い出だ。

現在の愛称は、「やまびこ」「なすの」、山形新幹線「つばさ」、秋田新幹線「こまち」、八戸駅延伸時の「はやて」、新青森駅延伸後の「はやぶさ」と多彩な顔ぶれとなっている。

本県の沿線一帯の産業や観光振興、県民生活の向上などに大きく貢献した。

また、昨年の中日本大震災では、運行再開に要した期間が那須塩原駅までは4日間、全線では約1カ月半と安全性もさることながら、高い技術力を内外に示したところもある。

今後とも、短時間で目的の場所に行くことを求める人、また、快適で楽しい旅を求める人、いずれの乗客をも満足させ、安全運行も併せてJR東日本にはお願いしたい。

栃木県知事 福田 富一

県政トピックス

県の出来事を紹介します

Topics 1
メガソーラー事業で
基本協定を締結
(7月10日・13日・20日)



7月10日に第1号となる基本協定(県農業試験場鹿沼農場地)を結んだ佐藤鹿沼市長(左)、藤井産業株式会社 藤井社長(中央)、福田知事(右)の3者

太陽光発電の飛躍的拡大を図り、災害に強い地域づくりを推進するメガソーラー事業で、県は事業者や関係市町などと、3件の基本協定を締結しました。事業用地は、県農業試験場鹿沼農場地(鹿沼市)、品川台工業団地(大田原市)、矢板南産産団地3街区(矢板市)で、合計出力約8メガワット(一般家庭約2,400戸分)の予定です。

Topics 2
オリンピックパラリンピック
応援コーナー開設
(7月18日)



選手の写真やプロフィール、競技日程なども紹介

本県ゆかりの選手がオリンピックに9名、パラリンピックに3名出場します。県庁本館1階に応援コーナーを設け、選手の紹介や知事の応援メッセージなどを9月10日まで展示します。県庁にお越しの際は、ぜひ、お立ち寄りください。(7月31日現在で、競泳の萩野公介選手と柔道の海老沼匡選手が銅メダル獲得の快挙を達成)

栃木県本庁舎からのお知らせ

◎けんちょうde愛ふれあい直売所
●毎月18日の「とちぎ地産地消の日」を基本に開催していますが、今月は、8/10(金)の「栃木印★夏の食まつり」内で開催します
◎次回の閉館日●8/25(土)
※次回のあしぎんマロニエ県庁コンサートは9/13(木)の予定です

文化情報

県立博物館

☎028-634-1311 月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日
◎テーマ展「とちぎで見られるコウホネのなかま」9/23(日)まで●豊かな自然環境の象徴「コウホネ」はスイレン科の水生植物。栃木県にはコウホネ、シモツケコウホネ、ナガレコウホネが自生し、6～11月頃に水路や池などで黄色の花を咲かせます。展示では、近年さまざまな開発に伴い絶滅危惧植物となってしまった「コウホネ」の実物標本、生態写真、栃木県における分布図などを紹介します。



ナガレコウホネ

県立美術館

☎028-621-3566 月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日
◎〈とちぎアート・ドキュメント〉「光あれ! - 光と闇の表現者たち」9/17(月・祝)まで●栃木県在住・出身の作家が立体、平面、空間を通して「光」と「闇」の世界を紹介します。出品作家は荒井経、薄井隆夫、内倉ひとみ、大森博之、柄澤齊、菊地武彦、クワクボリヨウタ、タムラサトル、豊島弘尚、渡辺豊重。柄澤齊《決壊》2009年



柄澤齊《決壊》2009年

自然とふれあう

県民の森「森の集い」

◎竹林を整備して竹筒ご飯を炊いてみよう
●9/8(土)午前9時～午後1時30分
定10グループ30名程度(先着)料無料
●申込期間 8/6(月)～9/7(金)
◎森の教室～花炭づくり●9/29(土)午前9時30分～正午定25名(先着)料無料●申込期間 8/6(月)～9/28(金) 同管理事務所 ☎0287-43-0479

日光自然博物館

◎企画展「西澤金山展」●8/31(金)まで●40年前に日光の山奥に存在していた金山に関する特別展示●8/11(土)には専門家による展示案内あり料大人500円、子ども(4歳～中学生)250円 同博物館(日光市) ☎0288-55-0880

太平少年自然の家

◎太平山ハイクとぶどう狩り●9/1(土)午前9時～午後3時●対象 県内の5歳以上の子どもと保護者等定100名(抽選)料1人500円 8/10(金) 同自然の家(栃木市) ☎0282-24-8551

なす高原自然の家

◎エンジョイネイチャー～初心者のための登山教室～●9/22(土)～23(日)

1泊2日●登山の基礎知識・技術の習得や自然体験●対象 県内在住の成人定25名程度(抽選)料7,700円 8/22(水) 同自然の家(那須町) ☎0287-76-6240

とちぎ海浜自然の家

◎海浜釣り入門●9/8(土)～9(日)1泊2日●投げ釣りやハゼ釣りなど4つのコースから1コースを選択定150名(抽選)料大人4,800円、高校生3,400円、中学生2,600円、小学生2,400円、3歳以上小学生未満1,600円、3歳未満300円 8/13(月) 同自然の家(茨城県鉾田市) ☎0291-37-4004

とちぎ花センター

◎妖怪大集合●県内に伝わる妖怪やお化けが大集合!●8/18(土)・19(日)午後5時30分～9時●「妖怪大集合」開催時は、入園料大人300円、子ども150円 同センター(岩舟町) ☎0282-55-5775



助けあいの心から生まれた保障

県民共済

夏も元気なお子様へ

こども1型

月掛金 1,000円

お申し込みは 0歳～満17歳の健康なお子様
保障期間は 0歳～18歳まで

県民共済の「こども1型」は月掛金1,000円の手頃な掛金で、ケガの通院や日帰り入院、手術はもちろん第三者への損害賠償まで、充実した保障内容で育ち盛りのお子様をしっかりお守りします。



共済金のお支払い事例
「こども1型」にご加入の場合
花火をしていたら、あやまって手に火の粉が飛んでやけどをした。病院へ行き、治療のため3日通院した。
支払共済金
実通院1日あたり 実通院日数
2,000円×3日
=6,000円
※上記はお支払いの一例です。同事例の場合でも、通院の日数によりお支払い金額が異なります。

入院(日帰り)	1日から360日まで	5,000円
入院(長期)	1日から360日まで(交通事故をのぞく)	5,000円
手術	1日から360日まで(当組合の基準による)	2万・5万・10万・20万
先進医療	1日から360日まで(当組合の基準による)	1万円～50万円
通院	交通事故 1日から90日まで 不慮の事故 1日から90日まで(交通事故をのぞく)	実通院1日あたり 2,000円 実通院1日あたり 2,000円
後遺障害	交通事故 不慮の事故(交通事故をのぞく)	重度 500万・1級 300万・13級 12万 重度 400万・1級 200万・13級 8万
死亡	交通事故 不慮の事故(交通事故をのぞく)	重度障害のみ 200万円 1回につき 50万円
被害事故死亡	交通事故(重度障害を含む)	500万円 400万円 200万円
扶養の死亡	交通事故を含む不慮の事故(重度障害を含む)	350万円
病	病(加入・変更後1年未満はのぞく)	50万円
第三者への損害賠償	1事故につき支払限度	100万円

※18歳以降は同額掛金の総合保障型にご加入ください。
※加入・退院が同日・日帰り入院の場合は入院1日とし、入院料を支払います。
※重度障害の範囲、先進医療および手術の支払基準は当組合の定めになります。一部お支払いの対象とならない場合があります。くわしくは県民共済までお問い合わせください。
※加入・退院が同日・日帰り入院の場合は入院1日とし、入院料を支払います。

お問い合わせと資料のご請求は

栃木県民共済へ

☎028(627)2030(代)

おかけ間違いのないよう、電話番号をもう一度お確かめください。
☎028(627)2116【受付時間】平日 9:00～17:00

●資料請求はホームページからどうぞ。
栃木県民共済 検索
http://www.tochigikenminkyosai.or.jp/

●携帯電話からは http://kyo-sai.jp/tochigi/

共済取扱団体 栃木県民共済生活協同組合
栃木県認可 〒321-0974 宇都宮市竹林町488-2

共済元受団体 全国生活協同組合連合会
厚生労働省認可 http://www.kyosai-cc.or.jp/

大好評! 七五三 充実のバック内容
祝儀袋、ヘアメイク、お着付け、写真
※県民共済のご加入者(組合員)とそのご家族が対象です。未加入の方は、手続きのうえご利用いただけます。